

差別、ハラスメント等に関するガイドライン(ふるまち芸大)

ふるまち芸大は個人の出自や立場、社会的背景や身体的または精神的な福祉課題の有無に関わらず、その参加者の活動を尊重するため、本ガイドラインに準じて運営される。

この事業への参加にあたり、本ガイドラインに抵触する言動や行動があった場合には、スタッフ、参加者を問わず、ふるまち芸大の代表者や運営スタッフへ意見を申し立てることができる。また、個人の活動の尊重という理念に背く言動があり、かつ、それが本ガイドラインに定められていない言動であった場合には、ガイドラインの改正に関する意見を申し立てることができる。

以下は、スタッフ、参加者を含め、本事業に関わる全員に該当する。

■差別の禁止

ふるまち芸大では差別を禁止する。この差別とは、国籍、人種、信条、信仰、ジェンダー、性的指向、嗜好、身体的特徴等を理由に非難、侮辱、排除する等の行為である。

■ハラスメントの禁止

1.セクシャル・ハラスメントについて

性的性質を有する言動(性的な関心や欲求に基づく個人的な言動、性別により差別しようとする意識のある言動、性的指向や性自認に関する偏見を協調する言動等)により事業の参加環境・活動状況が害される場合、その言動はセクシュアル・ハラスメントと認め早急に対処する。セクシャル・ハラスメントにあたる行為の例は以下である。

- ・性的な関係の強要。
- ・相手の意思を確認かつ尊重せず、2人きりの場を設けようとする。
- ・電子メール、手紙、SNS、電話等で過度な連絡またはつきまといを繰り返す。
- ・活動に無関係な場面において、相手の同意なく、不必要に身体に接近・接触する。
- ・パソコンの背景画像やスマートフォンのロック画面等、他人が目にする場所にヌード等の写真を使う。
- ・相手の容姿、身体的特徴、ジェンダー自認等を過剰に話題にしたり、からかったりする。
- ・同意を得ない状態で相手の恋愛経験や性体験について急に持ち出す、または尋ねる。
- ・「男だから／女だから～をしてほしい」「男だから／女だから～はできない」等、性別役割分担意識に基づいた発言、指示、行動を行う。
- ・「男の子、女の子」「僕、坊や、お嬢さん、お姉さん」「おじさん、おばさん」等、他者の属性を一方的に決めつける呼び方を選択する。
- ・卑猥な冗談を言う、また、冗談であるからという理由でその発言を正当化する。
- ・相手の同意なく、性的な表現を強要する。

2.パワー・ハラスメントについて

関係の優位性、自らの権力や立場、身体的な力関係のほのめかし、自らが所属する社会的背景または関係組織が持つ権力等を利用した嫌がらせや威圧行為をここではパワー・ハラスメントと認め早急に対処する。パワー・ハラスメントにあたる行為の例は以下である。

- ・殴る・蹴る等で身体的な痛みを与える暴行行為。
- ・小突く、肩をぶつける等の身体的な痛みに至らない暴行行為。
- ・身体能力の安全な運用範囲をこえた運動や肉体労働の強要。
- ・身体的負荷が高い作業を本人の同意や個別の事情に配慮せず強要する。
- ・理由を問わず他者を脅迫する。
- ・立場の違い、権力、社会的背景等を利用して無理な要求をする。
- ・暴言、直接的なものではない暴力行為の見せつけ(壁を殴る、暴力の真似をする)等、威嚇的な行動をとる。
- ・人格を否定する言動を繰り返し他者に向けて行う。
- ・名誉毀損となるような言動を行う。
- ・無視等の行為を通じて存在を認めないような対応をする。
- ・正当な理由なく、理由を説明をせず、稽古場等への出入りの制限や連絡等の制限を行う。
- ・必要な情報を意図的に伝えない等の行為によって、特定の一人を集団で無視をし、孤立した状況をつくる。
- ・創作に関わらない場面で、本人の了承を無しに、私的なことに過度に立ち入る。
- ・特定の権力や状況を利用し、個人のプライベートな情報の開示を求める。

■基本的な態度について

以上のガイドラインに準じた活動をするにあたり、以下を基本的な態度とする。

なお、本ガイドラインにおいては、差別やハラスメントの可能性を十分に理解し、未然に防ぐことを目的としているが、同時に、ポリティカル・コレクトネス等を背景に、他者の言動における

- ・お互いの人格や信条、信仰を尊重する。
- ・言動に対する受け止め方には、個人間、立場等により差があることを認める。
- ・ハラスメントについては受け手の判断が重要であると自覚する。
- ・ある言動に対する相手の許容範囲を勝手な憶測から決定しない。
- ・相手が拒否を示した言動に対し同じ言動を決して繰り返さない。
- ・不文律のコミュニケーションを尊重する。
- ・過度なキャンセルに陥らず対話を尊重する。

2022.08.16更新
ふるまち芸大